

## 2023年度京機会総会 開催報告と各支部からのお知らせ

代表幹事 鈴木基史 (S61/1986卒)

令和4年11月5日に、京都大学 桂キャンパス 船井講堂において2023年度の京機会総会を開催しました。COVID-19の感染対策をしながら、実に3年ぶりの対面での開催となり、100名近い皆さんが現地で参加いただきました。先輩方や後輩の皆さんの顔を直接見ながらお話しすることができる喜びを実感しました。ご参加いただいた皆様には厚く御礼申し上げます。

今年の総会は、機械系工学教室創設125周年の記念事業と同日開催となりました。教室主催の行事としては、午前中の研究室見学、14時30分からの記念式典、記念講演、祝賀会が開催されましたので、行事の間の13時-14時に京機会総会を開催いたしました。例年通り、2022年度会長 野村剛(1976年卒)さんのご挨拶から始まり、役員の変更、決算・予算、活動計画をお認めいただきました。

今年度から新しく会長に就任された千々木亨(1979年卒)さんはあいにく会場にお越しいただくことができなかつたため、ビデオメッセージによってご挨拶いただきました。総会の詳細については、次号(2023年秋発行)の京機会ニュースでご報告いたします。

例年の総会では各支部から工夫を凝らした活動を報告いただいておりますが、今年度の総会ではそのための時間を十分に確保することができませんでした。そこで、支部の皆様にご協力いただき、各支部の活動やお知らせをそれぞれ1ページにまとめていただいで参加者に配布いたしました。短信の本号の最後に掲載しますのでご覧ください。



2022年度会長 野村剛さんのご挨拶



2023年度会長 千々木亨さんのご挨拶



## &lt; 仲田 摩智支部長(1979)からのご挨拶 &gt;



2022年度の関西支部は、大学のお膝元地域でもあり大学側のご協力を得て、コロナ感染状況の波を見計らって、リモートを主体にしつつも、リアルな会合やカフェ活動を開催してまいりました。そうした活動から、「リモートの気軽に参加できる良さ」と「リアル会合でしか味わえないコミュニケーションの深さ」が体感で、今後のwithコロナ時代の活動を考える上での良い経験になったと思います。関西支部は総会が1月であり年度基準が本部、他支部とは異なりますが、残された期間でいくつかの活動が予定されております。関西支部のみならず他支部の皆様にも関心を持たれる方がいらっしゃると思います。遠方からでも楽しい企画に積極的に参加いただき、活性化にご協力をお願いします。

## ～ 支部活動のご紹介 ～

2022年度はコロナ状況に応じてリアルとリモートを適宜織り交ぜて活動しました。今後も様子を見ながら活動の活性化を図ります。

## ■ 2022年度支部総会・新年会【リモート】

日時:2022年1月22日(土)

## ● 講演会

「機械系目線の電池の話 SOFCのカタチと性能」をテーマに岩井裕先生(機械理工学専攻、1993年)にご講演いただき、固体酸化物形燃料電池(SOFC)の概要と伝熱工学的発想から“メゾ構造”による発電密度向上を試みた研究についてご紹介頂きました。

## ● 支部総会

支部総会を実施し、以下項目を報告し議決されました。

2021年度 活動報告・会計報告

2022年度 役員改選・活動報告案・予算案

## ● 新年会

講演会・総会に引き続き、恒例の関西支部新年会を開催しました。前半は卒業年次別のバーチャル会議ルームに分かれ、少人数で近況報告や講演会・総会について歓談されました。

恒例の福引大会では加湿器、神戸牛、清水焼マグカップ、地ビールなどの景品が準備され、当選者が決まる度にカメラの前で笑顔が広がりました。後半は趣味別に分かれ、次々と楽しい話に花が咲きました。

最後は、「琵琶湖周航の歌」をバックに、正に一同に会したかのような雰囲気でも歌い、閉会いたしました。

## ■ 同窓会企画【リアル+リモート】

日時:2021年12月4日(土)

場所:京都大学本部 時計台記念館+オンライン

卒業年次によっては同窓会が開催されていない現状を踏まえ、関西支部主導で卒業後10年、20年の節目に同窓生に集まって頂くことを企画し、昨年はコロナ拡大により中止としたため、4学年の合同開催としました。

久しぶりに会った同窓生でお酒と料理を楽しみながら、近況報告や学生時代の思い出話に花を咲かせました。

## ■ 異業種交流会【リモート】

日時:2021年11月20日(土)

場所:精密計測加工学・デジタル設計生産学研究室

企業の訪問見学が難しい状況の為大学の研究室を紹介して頂きました。

## ■ 産学懇話会【リアル+リモート】

○第52回:2022年5月21日(土)

場所:京都大学本部キャンパス+オンライン

テーマ:「カーボンニュートラルエネルギーシステムへの挑戦(1)～水素エネルギー社会を目指して～」

講演:「エネルギーキャリアとしての水素活用」

元京都大学エネルギー科学研究科 塩路昌宏先生

「国際水素サプライチェーン構築への取組」

川崎重工業(株) 山下誠二氏

「合成メタンの社会実装によるCN実現への挑戦」

大阪ガス(株) 田中大樹氏

カーボンニュートラルに関する最新の技術動向についての興味深い内容で活発な意見交換が行われました。

## ■ 京機カフェ【リアル、リアル+リモート】

ゴルフカフェ、テニスカフェ、文楽鑑賞会、新規事業・イノベーションカフェを開催しています。

詳細、申し込みは関西支部ホームページを参照ください。

## ■ 若手会【リモート】

今年度の新人歓迎会も、昨年度と同じオンライン開催いたします。詳細は京機会ホームページでご確認ください。

京機会関西支部 若手会企画 新人歓迎会

「新人社会人の皆様へ:若手の先輩の経験談を聞く」

2022年12月3日(土) 17時～19時 (受付締切:11/25)

## ■ 関西支部活性化企画【リモート】

次世代を担うメンバーの京機会活動の参加者増加の一策として、京機会所属10年目迄の会員に補助することで、各企業内で若手を含めた企画を推進しています。

## その他最近の活動

10月8日(土) 第53回産学懇話会(終了しました)

10月29日(土) 同窓会企画(終了しました)

## ● 今後の予定

詳細は京機会ホームページでの正式案内をご参照ください。

2022年11月20日(日) 吉本新喜劇観劇会(受付終了)

11月

異業種交流会

2023年1月21日(土) 関西支部総会・新年会

**< 正井 健太郎支部長(1982)からのご挨拶 >**

2020年から続くコロナ禍の中関東支部としてもなかなか本格的な活動ができませんでしたが、今年はようやく総会をリアルとリモートのハイブリッドで実施し、念願の懇親会も開催することができました。やはり久しぶりの懇親会は盛り上がり、皆さん会場から追い出されても出口で語り合っておられ、学生時代のコンパを思い出させる熱気でした。ゴルフ、写真の同好会活動も再開し、異業種交流会もリアルで無事終了しました。

**～ 支部活動のご紹介 ～****■ 秋のゴルフ会**

9月に第29回の開催を予定していましたが、台風の影響により残念ながら中止となりました。

**■ 学生工場見学**

9月28日に学生工場見学をリモートで実施しました。

午前中に、IHIと三菱電機、午後に日本航空の合計3社です。昨年もリモートでの実施でしたが、リアルでの開催を望む声が多く、今年リアルでの実施の準備を進めていましたが、感染拡大により直前にリモートでの実施に切り換えることになりました。ご担当された各企業の方々への努力もあり、無事に終わることが出来ました。

**■ 異業種交流会**

10月12日に3年ぶりに異業種交流会をリアルで開催しました。

場所は、羽田空港のJAL整備用格納庫です。見学会には、27名の参加、その後の懇親会には15名が参加されました。参加された殆どの方が初めて間近で見る、JALの機体とその整備、働く皆さまの安全性に対する真摯な取り組み、業務効率への取り組み、お客様へのもてなしなど皆さまに大好評でした。

**～ 今後の活動 ～****■ 写真同好会**

11月23日に「本土寺(千葉県松戸市)で秋の撮影会を開催します。

気の向くままに撮影したり、お話ししたりする会ですので、初めての方も是非お気軽に参加してみてください。詳細案内は京機会HPに掲載しております。多数の方のご参加をお待ちしております。

**■ 支部総会 / 春のゴルフ会**

2023年春に開催予定です。詳細が決まり次第、メールや京機会HPでご案内させていただきます。

**< 森 雅彦支部長(1986)からのご挨拶 >**

新型コロナのパンデミックから平時へ戻りつつあるなかで、国内海外の人の往来が戻ってきました。2020年以降の2年間、支部行事はほぼオンラインで開催でした。沢山の参加者で直接集まったの会合を早く持ちたいですね。昨今の日本ではものづくり/ことづくりという言葉にみられるようにテクノロジーと社会応用を分けて論じる傾向があります。機械系教室で学んだエンジニアリングはヒト・モノ・カネを含んだ実課題を解決する手法、システムですから、技術のみに焦点を当てた議論には大いに疑問を感じます。工学の本質を踏まえた親睦と学びの場として「よく遊び、よく学び、よくつながる」をテーマに中部支部らしい活動を盛り上げていきます。

**～ 活動テーマ 「よく遊び、よく学び、よくつながる」～**

よく遊ぶことで心身の健康を保ち、リカレント教育として様々なことを学びつつ、同窓会の役割である卒業生どうしの世代を超えたつながりを増やしていく中部支部を目指して活動します。

**■ 2022年度 新・役員体制(敬称略)**

支部長	森 雅彦
副支部長	西脇 眞二、黒瀬 良一
〃	近藤 功一、河野 恵介
監事	伊勢 清貴
事務局長	中務 陽介
顧問	鎌居 健一郎、安部 静生
〃	三輪 邦彦
若手の会	濱田 暁、松岡 和幸
会計	牧野 圭秀
他、幹事17名	

**【活動報告】**
**学生工場見学会、第34回技術交流会  
(2022年9月26日 オンライン開催)**

学生工場見学会には学生18名が参加し、豊田自動織機、日本ガイシ、DMG森精機より、工場案内動画の紹介や先輩社員との質疑応答を行ないました。

また、コラボ企画の技術交流会では、中部電力 電力技術研究所、先端技術応用研究所様より、浮体式洋上風力・波力発電、水素・アンモニア混焼、バイオマス発電など、再エネを含む最新技術について、講演頂きました。関東、関西、中国四国支部からも多数参加頂き、OB/OG、学生も含め、約70名参加の盛会となりました。

幹事: 新家、川口、黒柳

**【お知らせ】****来春のイベント企画****中部のものづくり現場訪問と『おでんしゃ』**

愛知県または静岡県企業の企業訪問(4輪 or 2輪 or つくだ煮?)と、愛知県では有名な豊橋鉄道のイベント電車『おでんしゃ』での懇親会の組合せを企画しています。

リアルで集まり会員同士の親睦を深めたいと思いますので、ご期待ください!

幹事: 竹内、中、城森

**【お知らせ】****2023年度 中部支部総会、講演会**

2023年度支部総会は、「リモート + リアル会場」のハイブリット開催にて計画を進めています。

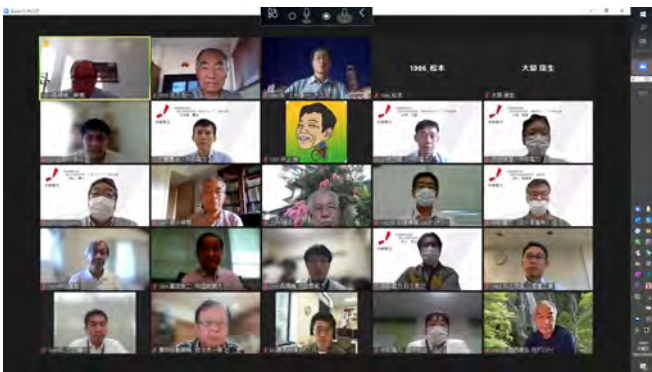
開催予定日は、2023年4月22日(土)で、場所は刈谷のデンソーDスクエアを予定しています。



先日の世界選手権で2連覇を飾った競歩の山西利和選手を招いての講演会も予定しています。

今から皆様のご予定に書きこんでお願いいたします。

幹事: 田中、藤、松木、勝野





< 高橋 一彦支部長(1983) からのご挨拶 >



今春の中国四国支部総会にて、古屋前支部長の後任として選任いただきました。コロナ禍の中、一昨年より対面を避けた支部活動が続いておりますが、リモートイベントへの参加し易さからか他支部を含む多くの皆様のご参加があり、リモートならではの効果がありました。とはいえ、会員間の親睦を深めるという意味では対面に勝るものではなく、コロナ収束を祈りつつ次回のリアル開催に向けて検討を重ねたいと思います。皆様のご支援をお願いいたします。

～ 支部活動のご紹介 ～

**2022春季行事のご報告**

■ **オンライン開催**

日時：2022年5月28日(土)17:00～21:30  
Zoom活用し、57名(うち他支部から41名)参加。

講演会・動画鑑賞・スピーチのテーマを一貫して「鉄道車両に関連する内容」としたことで、熱烈な鉄道ファンを中心に他支部からも新たな会員のご参加があり、相互交流を図ることができました。

■ **支部総会**

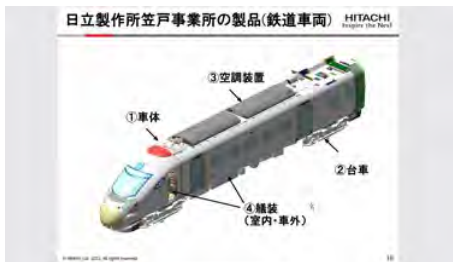
冒頭に野村剛会長によるご挨拶を賜りました。本部や他支部との連携をより強化し、京機会活動のさらなる活性化を図るよう協力要請がなされました。

次に、古屋支部長から過去3年間の支部活動の総括および次期役員体制の説明、さらに支部活動への各会員のご協力への感謝の言葉が述べられました。

また、決議事項(2022役員体制・支部会計・支部規約の改定)および報告事項(2021活動実績等)を付議し、決議事項は全会一致で承認されました。

■ **異業種交流会：講演会・Web工場見学**

(株)日立製作所 鉄道BU 笠戸交通システム統括本部の岡本哲朗氏(2006年)によるご講演を賜りました。省エネ技術等の製品競争力の強化活動における苦労談のみならず、鉄道車両の種類(写真)や構造は、鉄道ファンにとって非常に興味深い内容でした。



またその後、(株)神戸製鋼所 長府製造所殿の工場紹介動画を上映させて頂きました。

■ **懇親会**

薦田哲男氏(1970年)によるご挨拶、加藤和雄氏(1968年)による鉄道ジオラマの制作についての動画を交えたプレゼンテーションを皮切りにリモート飲み会をスタートしました。稲本信秀氏(1977年)には、「広島カープ愛」について、新井貴浩氏(現解説者、2023年監督就任)とのエピソードを熱く語っていただき、田中善一郎氏(1982年)には、「世界の鉄道」について、鉄道事業のプロが知るエピソードをご紹介頂きました。

さらに、参加者各位の近況紹介、山口県の地名クイズ(阿武町)等で会員相互の親睦を図りました。

締めは、高橋一彦氏(1983年)にご挨拶頂き、次期支部長として今後の支部運営へ向けての抱負をご披露頂きました。



■ **支部運営会議：書面決済にて代替**

滞りなく承認されました。

■ **支部役員体制**

直近3年間は留任継続しましたが、2022年度からは新体制へ刷新することを決定しました。

支部役員(2022年度・敬称略)

支部長	高橋 一彦(1983)
副支部長	石田 英芳(1987)、豊嶋 範男(1982)
〃	安達 泰治(1990)
監事	小川 誓(1987)
事務局長	木村 泰之(1988)
事務局次長	白崎 琢也(2002)
評議員	岡 宏一(1981)、多田 直哉(1987)
〃	後藤 宏(1988)
顧問	稲本 信秀(1977)、田中善一郎(1982)
〃	古屋 博章(1982)

**2022秋季行事のご案内(予定)**

- ・開催時期：2022年12月(未定)
- ・会場：広島市内(未定)
- ・(1)支部運営会議 (2)会員交流会

11月27日(日)にオンライン(Zoom)で開催されました。



## &lt; 千々木支部長(1979)からのご挨拶 &gt;



九州支部ではこの一年、コロナ禍の中、ものづくりの魅力を若い世代に伝える出前講義に絞り、活動して来ました。今年こそ会員の皆様が集うリアルイベントを再開させたいと考えています。九州には各々の時代で先人達が試行錯誤しながらものづくりに挑戦した足跡が数多く残されています。未来の見通せない混迷の時代の今こそ、その歴史に触れ、様々な世代の会員が集い共に未来を考える機会が貴重です。大自然や文化も堪能出来ます。是非ご参加下さい。

## ～ 支部活動のご紹介 ～

## &lt;九州支部の活動状況&gt;

九州支部はコロナ禍で活動が制約される中、ものづくり出前講義をとおした社会貢献事業を継続しました。

## 1. 福岡県立東筑高校でのオンライン

## パネルディスカッション ものづくり講義

- ・日時:2021年10月19日 9:00～16:00
- ・対象校:福岡県立東筑高校
- ・参加者:高校:1年生+先生計256名、会員:10名
- ・概要:生徒2班が、午前午後交互に  
オンライン授業とリアル工場見学へ参加

## ■ オンライン授業

1. 京都大学機械系教室の紹介(黒瀬良一氏(1993))
2. 京機会会員とのパネルディスカッション  
会員:黒瀬良一氏(1993)、河野大輔氏(2005)、  
山口嵩洋氏(M2,東筑高校OB)、  
鯨岡絵理氏(2008)、北條未来氏(2011)  
中村久志氏(1981)、千々木亨氏(1979)  
高校:午前午後 男女生徒1名ずつ計4名
3. ものづくり講義(午前・午後)  
講師:千々木亨氏<西日本ペットボトルリサイクル>  
演題:『地球環境とプラスチック文明の共存の道  
プラスチック循環社会の実現を目指して  
～PET樹脂の事例に学ぶ～』  
講師:中村久志氏<TOTO>  
演題:『ウオシュレットの開発を通して見る商品  
開発の現場 立ちは大なる壁、多くの失敗  
を乗り越えて～』

## ■ リアル工場見学

北九州エコタウン見学  
ペットボトル、家電、自動車の大型リサイクル工場  
風力発電・太陽光発電サイト



## 2. 福岡県立修猷館高校ものづくり出前講義

- ・日時:2021年11月3日 9:00～10:30
- ・対象校:福岡県立修猷館高校
- ・参加者:高校:27名 会員:2名
- ・講師:中村久志氏(1981) <TOTO>
- ・演題:『ウオシュレットの開発を通して見る商品  
開発の現場 立ちは大なる壁、多くの失敗  
を乗り越えて～』

## 3. 久留米工業高等専門学校での

## オンラインものづくり講義

- ・日時:2022年6月22日
- ・対象校:久留米工業高等専門学校
- ・参加者:高専:100名、会員:3名
- ・概要

  1. 京都大学機械系教室紹介(ビデオレター)  
奥村和也氏(修士1回生 高専出身)
  2. ものづくり講義  
・講師:藤川卓爾氏(1967)<京機会元会長>  
・演題:『エネルギーのはなし』



## 4. 2022年度九州オンライン支部総会・役員体制

- ・日時 2021年12月11日
- ・役員体制

支部長	千々木 亨	1979
副支部長	黒瀬 良一	1993
事務局長	泉屋 亨	1993
事務局次長	入船佳津一	1985
会 計	清水 明	1971
監 事	角倉 潔	1990

